4.8V型ポータブルナビ

取扱説明書

目　次

製品について

使う前に

ユーザ･ガイド

テクニカルサポート

安全にご使用いただくための注意

本取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と物的損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。本製品の誤った使い方による危害や財産への損害に対して、当社は責任を負いかねます。

■ 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の「表示」で区分し、説明しています。

警告 「死亡または重傷を負うおそれがある内容」を示しています。

注意 「障害を負う、または物品の損害を被るなどのおそれがあるある内容」を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の「図記号」で区分し、説明しています。

「**してはいけない内容**」を示しています。

「**しなければならない内容**」を示しています。

警告

運転者は、走行中に操作をしないでください。運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

操作は、安全な場所に車を停止させてから行ってください。安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。

安全にご使用いただくための注意

運転中は、画面を注視しないでください。運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。本商品に使用している地図データ、交通規制データ、経路探索、音声案内などが実際と異なる場合があるため、運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

本商品を救急施設などへの誘導用に使用しないでください。本商品にはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

機器の分解や改造を絶対にしない。製品の分解や改造は、事故・火災・感電の原因となり非常に危険です。絶対に行わないでください。

付属のシガー電源コードまたはAC電源コード以外から電源を供給しない。シガーライターソケットまたはAC電源コード以外からの電源供給は、事故・火災・感電の原因となります。
付属のシガー電源コードを使用してお車のシガーライターソケットから電源を供給するか、または、AC電源コードを使用してご家庭のコンセントから電源を供給してください。

付属の部品を使い、正しく確実に取り付ける。取り付けが正しくない場合や、付属品以外の部品を使用した取り付けは、取り付け不具合による落下や機器内部の破損によって、事故・ケガ・火災の原因になります。説明書に従って、正しく確実な取り付けを行ってください。

運転の視界を妨げる場所やハンドルなど運転操作を妨げる場所、ドライバーまたは同乗者に危険を及ぼす場所に製品を取り付けない。事故・ケガの原因になります。運転時の視界を妨げないこと、ハンドルや変速レバー、ブレーキペダルなど運転操作に支障をきたさないことを確認して取り付けを行ってください。

エアバッグ装着場所付近に製品を取り付けない。エアバッグの動作を妨げ、事故・ケガの原因になります。お車の取扱説明書でエアバッグの装着場所を確認し、エアバッグ装着場所を避けて本製品を取り付けてください。

コード類は運転操作を妨げる場所やエアバッグの動作を妨げる場所を避けて配線する。事故・ケガの原因になります。また、コード類の余長は運転操作の妨げにならないよう束ねてください。

コード類をシートレールにはさまない。突起部などに当たらないよう配線する。コード類の断線やショートによる、感電・火災の原因になります。

安全にご使用いただくための注意

禁止

雨や水のかかるところ、湿気やほこりの多いところに製品を取り付けない。感電・火災・故障の原因になります。

禁止

シガー電源プラグに水などをかけない。シガー電源プラグに水などをかけると、感電・火災の原因となります。万一、水などがかかった場合には、ただちにシガー電源プラグを抜いて使用を中止し、お買い上げ店にご相談ください。

禁止

本製品を炎天下の場所に放置しない。車内の直射日光のあたる場所（ダッシュボードなど）や、炎天下で高温多湿になる場所に本製品を放置すると、火災・故障の原因となります。

指示

子供の手の届かないところに本製品を取り付ける、または保管する。不注意による落下などでお子様がケガをしたり、小物部品を飲み込むなどの事故の原因となります。お子様の手の届かないところに本製品を取り付け、同様に保管をしてください。

指示

本機に異変が発生した場合は、ただちに使用を中止する。音や画面が出ない、異物が入った、機器から煙が出た、異臭がするなど本製品に異変が生じた場合には、ただちに使用を中止して電源を切り、お買い上げ店にご相談ください。異変発生時の継続使用は、事故・火災・感電の原因となります。

注 意

指示

車外の音が聞こえるボリュームで使用する。車外の音が聞こえないほどの音量で使用すると、事故・故障・聴力障害の原因となります。車外の音が聞こえるように音量を調節してご使用ください。

禁止

濡れた手などで本製品をさわらない。濡れた手やタオルなどで本製品にさわると水分が機器に入り、感電・故障の原因となります。

禁止

不安定な場所に本製品を取り付けない。グローブボックスの蓋など常時可動する場所に本製品を取り付けないでください。落下などによるケガ・故障の原因となります。

禁止

雷の発生時には本機を使用しない。雷の発生を察知したら、シガー電源ソケットからシガー電源プラグを抜いて使用を中止してください。落雷時には、本製品に触れないでください、感電・火災の原因となります。

指示

長時間使用しない場合は、シガー電源プラグを抜いておく。車内で長時間使用しない場合は、シガー電源プラグを抜いてください。火災・故障の原因となります。

安全にご使用いただくための注意

使用上のご注意

- ナビゲーション本体に無理な圧力を加えたり、落下や強打など強い衝撃を与えたりしないでください。
- 鋭利なものや、硬い棒などで操作をしないでください。
- 駐車などで車中の温度が極端に高いまたは低いときは、すぐに使用せず車内温度が常温になってからお使いください。
- SD カード挿入口に異物を挿入しないでください。
- ホコリや汚れを落とすときは、キレイで乾いた柔らかい布で拭いてください。
  汚れがひどい場合には、中性洗剤を薄めた水溶液を布に湿し、よく絞ってから汚れをふき取ってください。ベンジン・シンナーなどの有機溶剤やアルコール類は絶対に使用しないでください。
- 本機の動作中に本機近くで携帯電話や無線機を使用しないでください。
  受信電波に干渉を起こし、雑音や誤動作の原因となることがあります。
  携帯電話・無線機はナビゲーションへの影響が出ないように、できるだけ離してご使用になることをお勧めします。
- 本機の電源を入れると GPS の測位が開始します。測位状態になってからお車の走行を始めてください。GPS 測位インジケーターのレベル表示が不十分なまま走行をすると、自車位置表示が実際の位置とずれる場合があります。
- 航空機内ではご使用になれません。航空機内の精密機器に悪影響を及ぼす恐れがありますので、機内では必ず電源をお切りください。

本体構成

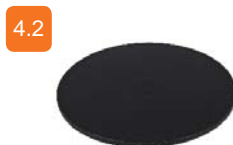
1. ナビゲーション本体
2. シガー電源コード
3. AC電源コード
4. 車載取付キット
   4.1. クレードル
   4.2. 吸盤トレー
5. 取扱説明書(本書)

1

2

3

4.1

4.2

製品概要

PND-483 製品概要	
本体外形寸法	128 mm x 83mm x 12mm (W x H x D)
本体質量	160 g
画像解像度	QWVGA 480 x 272 pixels
ディスプレイ	タッチパネル方式

メ モ:

- スピーカーは裏側にあります。
- リセットボタン(背面中央のスピーカの右下の小さい穴の中にあります)
  リセットをする場合はボタンを2秒間押し続けて下さい。

Rev. 2011.0425

製品について
使う前に
ユーザ・ガイド
テクニカルサポート

クレードルの取付け

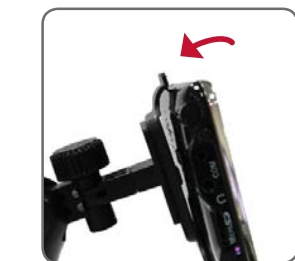
クレードルの取付け

1. ダッシュボード取付位置を決めたら吸盤トレーを密着させるために表面をクリーニングして下さい。

2. 吸盤トレー下面側両面テープの保護フィルムを剥がして取付位置に吸盤トレーを張り付けて下さい。

3. 付属のアルコールシートを用いてクレードル下部の吸盤を拭いて下さい。

4. 吸着レバーを手前に向け、吸盤トレーへ吸着部分を押さえつけながら吸着レバーを倒すとクレードルが固定されます。
取り付け後はクレードルを手で軽く揺らすなどし、確実に固定されていることを確認して下さい。

5. クレードルを取り外す際は、吸着レバーを引き上げ、吸盤のタブをつまみ、上へ引き上げます。

本体の設置

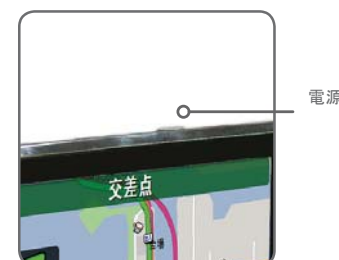
1. 本体底面の 2 カ所の窪みをクレードル2カ所の突起部に差し込み、本体上部の窪みをクレードル上部の突起部に「かちっ」とする音がするまで押し込む。

2. クレードルから取り外す際はクレードル上面のレバーを押して爪を解放し、外します。

3. クレードルのアーム上部にて左右の向きの調整、アーム下部にて上下の向きの調整が出来ます。

本体の充電の仕方

- シガー電源コードを奥までしっかりと接続し、電源コードを本体へ接続します。
- シガー電源コードを接続し、自動車のシガーライタソケットに接続します。
  または、付属のAC電源コードを用いてAC電源に接続します。
  本体側面の充電ランプの色が赤から緑に変わったら充電完了です。
  充電ランプが点灯しない場合および青の場合は電源コードの接続をチェックしてください。（車種によってはエンジンをかけないと電源が供給されません）

電源の入れ方･切り方

- 電源ボタンを2秒以上押すと起動します。スリープ状態から再開させるには電源ボタンを短く押します。
- 電源を切るには4秒以上電源ボタンを押します。スリープさせるには短く電源ボタンを押します。（スリープ状態は充電ランプの色で判断できます）

ユーザ・ガイド

地図の見方

地図画面には現在位置や周囲の目標物などが表示されます。目的地までの案内ルートは明るい緑色の線で表示されます。以下の図へは地図画面の色々な機能をご説明します。

1) 次の案内地点の道路名
2) 次の案内地点の曲がる方向
3) 次の案内地点までの距離
4) GPS 信号受信状況
5) コンパス
6) 現在走行中のルート
7) 地図切替ボタン

メ モ:

- コンパスアイコン (5) をタッチすると地図方向を切り替えられます。
- 次の案内地点の道路名 (1) をタッチすると案内リストが表示されます。
- GPS マークの表示色は、GPS 信号の受信状態がよく、
  自車位置が捕捉できているときは緑色、
  信号が弱く自車位置が特定できていない場合は黄色で表示されます。

ユーザ・ガイド

地図の見方

8) 目的地までの距離
9) 予想所要時間
10) 到着予想時間
11) メニューボタン
12) 現在走行中の道路名/住所
13) ズームレベル
14) 現在位置表示

メ モ:

- ズームレベルアイコン (13) をタッチすると地図の縮尺を切り替えられます。
- ルート案内時、(8)(9)(10)(12) をタッチするとルート情報メニューが表示されます。
- (9) をタッチすると地図表示が切り替わります。
- (11) をタッチするとメニュー画面に切り替わります。

製品について
使う前に
ユーザ・ガイド
テクニカルサポート

ユーザ・ガイド

マップビュー

どの画面が表示されていても、本対左側面のメニューボタン操作により
メ ニュー画面が表示されます。
矢印の示す方向にあるアイコンを、画面内にてタッチすると画面が遷移します。

地図表示画面

ルート設定時　　通常時

案内拡大画面

メニュー画面

ルート案内中のみ

案内画面

高速走行時（出口情報表示）
この先の高速道路上の出口やSA/PAの名前及び距離を表示します。

高速走行時（分岐情報表示）
高速道路上で分岐点の状況を表示します。

一般道走行時（交差点拡大図表示）
交差点に近づくと拡大表示されます。

一般／高速走行時
ガイダンス拡大画面表示にあるとき。

ユーザ・ガイド

クイックガイド

メニューボタンをタッチするとメニュー画面が表示されます。
目的に応じて画面をタッチして下さい。

 メニューへ戻る　 地図表示　 戻る

製品について
使う前に
ユーザ・ガイド
テクニカルサポート

住所から行き先を探す

メニュー画面で行き先をタッチします。

1

目的地メニューの住所をタッチします。

2

画面に従って都道府県、市区町村、
大字、字、丁目などを選択します。
画面下の「あ」「か」「さ」「た」「な」ボタンを
タッチすると、その読みで始まる
地名が表示されますので
該当の地名をタッチして下さい。
「あ～な」の右の▽ボタンをタッチすると
「は～わ」欄が表示されます。

3

画面に従ってタッチします。

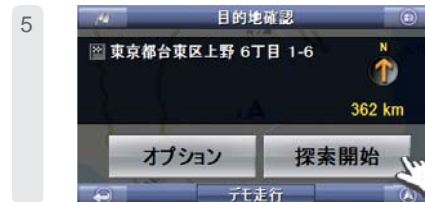
4

ユーザ・ガイド

住所から行き先を探す

目的地確認
入力の住所に間違いが無ければ
探索開始ボタンをタッチします。
訂正がある場合は戻るボタンで戻って
再選択して下さい。

5

製品について
使う前に
ユーザ・ガイド
テクニカルサポート

ユーザ・ガイド

ジャンルから行き先を探す

目的地画面のジャンルをタッチします。

1

8 種類のジャンルから一つを選択します。
下段中央の矢印(<</>>)を押すと次ページに移ります。

2

施設のジャンルの詳細を選択してタッチします。

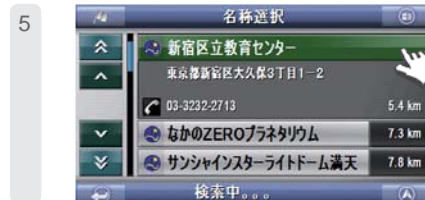
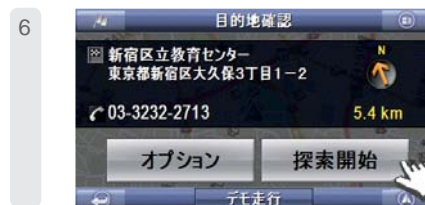
3

検索方法を選択して下さい。
(例:現在地周辺)

4

ユーザ・ガイド

ジャンルから行き先を探す

目的地の施設をタッチします。

5

目的地を確認後、
探索開始をタッチします。

6

検索方法について:

- 都市周辺では選択した地域の中心から検索を行います。
- 現在地周辺では自車位置からの検索を行います。
- 目的地周辺では設定した目的地に近い施設の検索を行います。
- 名称検索では名称の先頭から指定された文字数分の絞り込みを行います。
  その後都市周辺/現在地周辺/目的地周辺で検索を行います。

製品について
使う前に
ユーザ・ガイド
テクニカルサポート

名称から行き先を探す

目的地画面の名称をタッチします。

1

目的地の名称を入力後、
決定をタッチします。

2

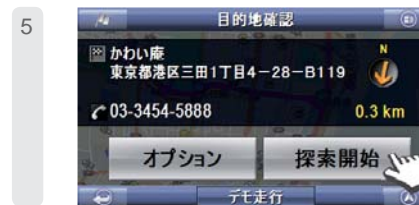
検索方法を選択して下さい。
(例:現在地周辺)

3

名称選択画面にて目的地を
タッチします。

4

名称から行き先を探す

目的地を確認後、
探索開始をタッチします。

5

検索方法について:

- 都市周辺では選択した地域の中心から検索を行います。
- 現在地周辺では自車位置からの検索を行います。
- 目的地周辺では設定した目的地に近い施設の検索を行います。

ユーザ・ガイド

履歴から行き先を探す

1 目的地画面 2 ページ目の
履歴をタッチします。

2 目的地履歴の中から
目的地を選択します。

3 目的地を確認して
探索開始をタッチします。

ユーザ・ガイド

登録地点から行き先を探す

1 目的地画面 2 ページ目の
登録地点をタッチします。

2 登録地点の中から目的地を選択します。

3 目的地を確認して
探索開始をタッチします。

ユーザ･ガイド

電話番号から行き先を探す

目的地画面 2 ページ目の
電話番号をタッチします。

1

目的地の電話番号を入力後、
決定をタッチします
*電話番号を入力するキーは、
登録されている電話番号によりキーが
押せない場合があります。
また最後まで入力されると
自動的に目的地確認画面が表示され
ます。

2

目的地を確認して探索開始を
タッチします。

3

ユーザ･ガイド

緯度経度から行き先を探す

目的地画面の緯度･経度をタッチします。

1

目的地の緯度･経度を入力して
決定をタッチします。
(世界測地系)

2

目的地を確認して探索開始を
タッチします。
（注意）
日本国外のエリアを指定された場合、
ルート探索が出来ません。

3

製品について
使う前に
ユーザ・ガイド
テクニカルサポート

地図上から行き先を探す

1

地図上をタッチすると、画面が
スクロールモードになります。
スクロールモードになると、
十字カーソルが表示されます。

2

スクロールモード(十字カーソル表示中)
は、地図上でタッチすると、十字カーソルが
タッチした地点に移動し、タッチした地点が
画面中央になるように地図が
スクロールします。

3

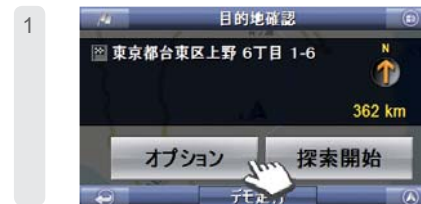
地点が決まったところで、ここに
行くボタンをタッチするとルート
探索が始まります。

3の地点が決まったところで登録ボタンを
タッチすると、出発地／目的地／経由地
として指定できます。
また、自宅／地点として登録
することもできます。

自宅を登録する

1

目的地画面にて目的地を探索した後、
目的地確認画面にてオプションを
選択します。

2

オプション画面の中から自宅登録
をタッチします。

＊オプション画面では探索した場所を出発地として指定することや、
経由地の追加/地点登録などが行えます。

ナビゲーション設定(地図表示)

設定画面にて下記の項目をお好みの設定に変更することが出来ます。

- 地図画面設定−配色などが設定出来ます。
- システム設定−音量などが設定出来ます。
- 案内設定−案内の有無などが設定出来ます。
- ユーザ・データの編集−登録地点の編集などが出来ます。

1

地図表示設定:
メインメニュー画面にて設定をタッチします。

地図表示設定画面にて地図方向、地図昼夜色切替、地図色スタイル、施設アイコンの表示編集が出来ます。

2

地図表示設定画面では走行軌跡、交通信号の表示の有無も設定出来ます。

3

メ モ:

施設アイコン、信号はズームレベルが 400m 以下の際に表示されます。

ナビゲーション設定(地図表示)

地図方向では地図画面を 3 通りの表示に変更出来ます。

ノースアップ: 北が常に画面の上方向に表示されるように地図の向きが固定されます。

1

ヘディングアップ: 進行方向が常に上になるよう地図の向きを回転させます。

2

3D 地図: 地図を鳥瞰図により表示します。

3

製品について
使う前に
ユーザ・ガイド
テクニカルサポート

ナビゲーション設定(地図表示)

地図昼夜色切替:
昼、夜、自動切替の三種類に切り替えられます。

昼画面

夜画面

地図色スタイル:
地図色スタイルを変更することによって地図の配色をスタンダード/クラシック/春/夏/秋/冬に変更することが出来ます。

スタンダード

クラシック

走行軌跡:
通過した地点上に青の点が表示されます。

走行軌跡が On の地図画面の例

走行軌跡が Off の地図画面の例

ユーザ・ガイド

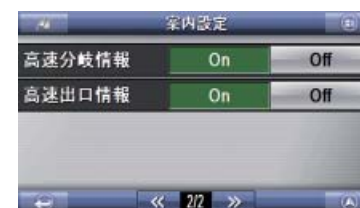
ナビゲーション設定(案内設定)

案内設定:
初期設定をお好みの設定に変更する場合、下記項目の変更が可能です。
メインメニュー画面から「設定」、「案内」をタッチして下さい。

- 音声案内
- ルート自動再検索: ルートから外れた時に自動的に再探索されます。
- 速度警告: 速度オーバーした場合、警告音が鳴ります。
- 交差点拡大図: 交差点に近づくと拡大表示されます。

1

- 高速分岐情報: 高速道路で分岐点の状況を表示します。
- 高速出口情報: この先の高速道路上の出口や SA/PA の名前及び自車からの距離を表示します。

2

システム設定

以下の項目がシステム設定画面にて変更出来ます。
メニュー画面にて「設定」→「システム」をタッチしてシステム設定画面に進んで下さい。

- 音量
- 言語 – 日本語, 英語
- 時刻の形式
- 操作音

1

製品について
使う前に
ユーザ・ガイド
テクニカルサポート

システム設定

- 明るさ

2

ユーザ･データ(登録地点編集)

登録地点の編集

メニュー画面にて設定→
ユーザ･データ→登録地点を
タッチして編集画面へ進んで下さい。

1

それぞれのボタンをタッチすると名称、
電話番号、アイコンが編集、
変更出来ます。
(自宅の場合は名称ではなく、
地点変更が出来ます。)

2

ルートオプション設定

ルート情報をタッチします。

1

探索条件をタッチします。

2

お好みの探索条件を設定後、
ルート探索をタッチするとルートが
再探索されます。

3

再探索が終了すると地図画面へ
もどります。

4

ユーザ・ガイド

ルートオプション設定（迂回道路の編集）

1 ルート情報画面にて迂回道路を
タッチします。

2 迂回したい地点右端の「○」を
タッチします。
「○」の表示が「×」へ変わります。
選択後、ルート探索をタッチして下さい。

3 新しいルートが再探索され、
地図画面へ戻ります。

ユーザ・ガイド

ルートオプション設定（案内リストの確認）

1 メニュー画面の情報をタッチ→
ルート情報をタッチします。

2 案内リストをタッチします。

3 案内リストは上下にスクロールさせる
ことが出来ます。見たい案内地点の行を
タッチするとその地図の場所が
表示されます。

4 地図は案内地点が表示されます。
案内リスト画面に戻る場合は
アイコンを押してください。

ルートオプション設定（経由地の追加）

経由地編集では現在地から目的地までの間に通過すべき地点（経由地）を設定する事が出来ます。経由地を設定する前に一旦目的地を検索して探索開始してルートを作成する必要があります。その後、ルートに経由地を追加します。経由地を追加するには、経由地があたかも目的地であるかのように検索し、最後に目的地確認画面で探索開始せずにオプション画面で経由地追加をします。

1

目的地確認画面にてオプションをタッチします。

2

経由地追加をタッチします。

3

登録地点は経由地として登録され、横にオレンジ色の旗のマークが表示されます。
経由地を変更、削除したい場合は編集をタッチします。
完了後ルート探索をタッチしますと新しいルートが再探索され、地図画面へ戻ります。

走行メータの表示

走行メータ画面にて今までの走行状態を確認出来ます。

1

メニュー画面の情報をタッチします。

2

走行メータをタッチします。

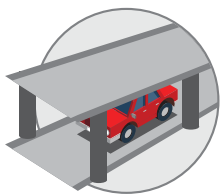
3

「走行メータ」画面では以下の項目が確認出来ます。
また、中央には現在の速度と走行距離が表示されます。

- 平均速度
- 走行速度
- 最高速度
- 総計時間
- 走行時間
- 停止時間

GPS 情報

メニュー画面の情報をタッチ→ GPS 情報画面にて GPS 受信状況を確認出来ます。

高架下や橋梁の下での走行中は
GPS 信号がコンクリートによって遮られ、
弱くなるかもしくは受信不能となる
場合があります。

トンネルに入った際は、GPS 信号が
受信不能となりますが、
トンネルから出ると復旧します。

高い木に取り囲まれたエリアを走行する
際は木によって遮られ、GPS 信号の受
信が弱まる場合があります。

高層ビルが多い地域を走行する場合
はビルのコンクリートによって遮られ、
GPS 信号の受信が弱まる場合が
あります。

故障かな？と思ったら

音声案内:

音声案内しない場合は下記の手順を行ってみてください。

- 案内設定画面にて音声案内が Off になっていないか。
- システム設定画面にて音量が 0 になっていないか。
- 地図画面でスピーカミュートが設定されていないか。

表示画面:

スクリーンに何も表示が無い場合は、下記を確認してみて下さい。

- 電源が入らない場合は自動車のシガーライタソケットにシガー電源コードと本体を接続し、シガー電源コードのパイロットランプが点灯していることを確認してください。次に、本体の電源ボタンを2秒以上上押してから離し、スクリーンに何かが表示されるまで10秒以上待ってください。（p.2-2「本体の充電の仕方」も参照）
- システム設定にて明るさが最小値になっていないか。

＊上記手順でも改善されない場合はリセットボタンを 2 秒間押し続けて下さい。
本機がリセットされます。
リセット後は本体上部にある電源ボタンを押し、起動出来るか確認してください。

＊それでもなお異常がある場合は p.4-5 のテクニカルサポートにご連絡下さい。

地図データベースについて

- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しています。(承認番号　平20業使、第204-533号)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地形図を使用しています。(承認番号　平21業使、第757-97号)
- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H･1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。(承認番号　国地企調発第78号　平成16年4月23日)
- 本商品で表示している経緯度座標数値は世界測地系に基づくものとなっています。
- この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
- この地図に使用している交通規制データは、2010年3月現在のものです。本データが現場の交通規則と違うときは現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。
- この地図に使用している交通規制データを無断で複製・複写・加工・改変することはできません。
- この地図データの著作権は、株式会社ゼンリンが所有しています。したがって無断複製等の著作権を侵害する行為は法律によって一切禁止されております。

収録情報について
- この地図データの内容は予告なく変更することがあります。
- 経路探索は、2万5千分の1地形図(国土地理院発行)上の主要な道路において実行されます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難な時がありますのでご注意願います。現場の状況を優先して運転してください。
- 交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。
- この地図データの情報は、調査時期やその取得方法により、現場の状況と異なる場合があります。また、日々刻々と変わる道路状況や交通規則には対応できません。あくまで参考情報としてご利用ください。ナビゲーションを安全に且つ楽しくご利用いただくためには、お客様の適切な判断と安全運転への心がけをお願いいたします。

株式会社ゼンリンからお客様へのお願い

地図データおよび検索情報等のデータの製作にあたって、毎年新しい情報を収集・ 調査していますが、
膨大な情報の改訂作業をおこなうため収録内容に誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては
新しい情報の収録がなされていない場合など、収録内容が実際と異なる場合がありますので、ご了承ください。

重要:

本使用規定(「本規定」)は、お客様と株式会社ゼンリン(「弊社」)間のスペース･マシン株式会社製「PND-483」(「機器」)に収録の地図データおよび検索情報等のデータ(「本ソフト」)の使用許諾条件を定めたものです。
本ソフトのご使用前に必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定にご同意されたものとします。

使用規定:

1. 弊社は、お客様に対し、以下の権利を許諾します。
   (1) 本取扱説明書（「取説」）の定めに従い、本ソフトを機器で使用すること。

2. お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
   (1) 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
   (2) 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。

3. お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
   (1) 本ソフトの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
   (2) 本ソフトおよび本ソフトを使用することによってなされる案内などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、すべてが正確かつ完全ではないこと。弊社は、このような場合においても本ソフトの交換・修補・代金返還その他の責任を負わないこと。
   (3) 本ソフトに関する弊社のお客様に対する損害賠償責任は、弊社の故意または重過失による場合を除き、お客様が直接被った現実かつ通常の損害の賠償に限られ、また、機器の対価としてお客様がスペース･マシン株式会社またはその販売代理店に対して現実に支払った金額を限度とすること。なお、この規定は、本ソフトに関する弊社の損害賠償責任のすべてを規定したものとすること。
   (4) 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。

4. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
   (1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
   (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト(形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。)の全部または一部を使用させること。
   (3) 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
   (4) 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段(「コピープロテクション」)が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
   (5) その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

テクニカルサポート

お問い合わせ先:

スペース･マシン株式会社

〒135-0064 東京都江東区青海 2-4-32
タイム 24 ビル 4 階北- 6
TEL: 03-6427-0862
E-Mail: support@spacemachine.co.jp

受付時間:月～金 10:00-17:00 (土日祝祭日を除く)

＊ 電話でのお問い合せは、時間帯によって接続できない場合がございます。
出来る限りEメールでのお問い合せをお願い致します。

メ モ